

香川県営住宅条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成19年10月9日

香川県知事 真 鍋 武 紀

### 香川県規則第90号

香川県営住宅条例施行規則の一部を改正する規則

香川県営住宅条例施行規則（昭和39年香川県規則第30号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>(条例第8条の3第1項に規定する規則で定めるもの) 第8条の2 略</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p>(5) 母子及び寡婦福祉法（昭和39年法律第129号）第6条第1項に規定する配偶者のない女子及びその扶養する児童（同条第2項に規定する児童をいう。以下同じ。）で構成される世帯</p> <p><u>(6) 配偶者のない男子及びその扶養する児童で構成される世帯</u></p> <p><u>(7) 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（平成13年法律第31号。以下「配偶者暴力防止法」という。）第10条第1項の規定による命令が発せられた場合において、保護の対象となる配偶者暴力防止法第1条第2項に規定する被害者で当該命令がその効力を生じた日から起算して5年を経過していないもの</u></p> <p><u>(8) 婦人相談所等（配偶者暴力防止法第3条第1項に規定する婦人相談所その他の適切な施設をいう。以下同じ。）において、同条第3項第3号に規定する一時保護（同条第4項に規定する厚生労働大臣が定める基準を満たす者に委託して行う場合を含む。）を現に受けている者又は受けていた者で当該保護が終了した日から起算して5年を経過していないもの</u></p> <p><u>(9) 配偶者からの暴力を入所理由として、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第38条に規定する母子生活支援施設又は売春防止法（昭和31年法律第118号）第36条に規定する婦人保護施設に現に入所している者又は入所していた者で退所した日から起算して5年を経過していないもの</u></p> <p>(10) 略</p>	<p>(条例第8条の3第1項に規定する規則で定めるもの) 第8条の2 条例第8条の3第1項に規定する規則で定めるものは、次の各号のいずれかに該当するものとする。</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p>(5) 母子及び寡婦福祉法（昭和39年法律第129号）第6条第1項に規定する配偶者のない女子及びその扶養する児童（同条第2項に規定する児童をいう。）で構成される世帯</p> <p><u>(6) 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（平成13年法律第31号。以下「配偶者暴力防止法」という。）第10条第1項の規定による命令が発せられた場合において保護の対象となる配偶者暴力防止法第1条第2項に規定する被害者である者</u></p> <p><u>(7) 婦人相談所等（配偶者暴力防止法第3条第1項に規定する婦人相談所その他の適切な施設をいう。以下同じ。）において、同条第3項第3号に規定する一時保護（同条第4項に規定する厚生労働大臣が定める基準を満たす者に委託して行う場合を含む。）を現に受け、又は受けていた者</u></p> <p><u>(8) 配偶者からの暴力を入所理由として、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第38条に規定する母子生活支援施設又は売春防止法（昭和31年法律第118号）第36条に規定する婦人保護施設に現に入所し、又は入所していた者</u></p> <p>(9) 略</p>

(入居の許可の申請)

第8条の4 略

2 略

3 略

(1)～(3) 略

(4) 第8条の2第6号に該当する場合 入居を予定する者全員の戸籍謄本

(5) 第8条の2第7号に該当する場合 略

(6) 第8条の2第8号に該当する場合 略

(7) 第8条の2第9号に該当する場合 略

(8) 第8条の2第10号に該当する場合 略

(承継入居の承認)

第11条 条例第11条第1項の承認を受けようとする者(以下「承継者」という。)は、県営住宅承継入居承認申請書(第5号様式)に同項の規定に該当することを証する書類及び第8条の4第2項各号に掲げる書類を添えて知事に提出しなければならない。

2 知事は、次の各号(特定公共賃貸住宅にあっては、第1号を除く。)のいずれかに該当するときは、条例第11条第1項の承認をしてはならない。ただし、当該承継者が病気にかかっていることその他特別の事情があることにより当該承継者が引き続き県営住宅に居住することが必要であると認めるときは、この限りでない。

(1) 当該承継者の法第16条第1項に規定する収入の申告に基づき認定された収入が令第9条第1項に規定する金額を超えるとき。

(2) 当該入居者が条例第25条第1項第1号から第9号までのいずれかに該当する者であったとき。

(3) 前2号に掲げるもののほか、県営住宅の管理に著しい支障があると認められるとき。

(同居の承認)

第19条 略

(入居の許可の申請)

第8条の4 略

2 略

3 条例第8条の3第1項の規定により知事の登録を受けて入居予定者となった者が第1項の申請書を提出する場合は、前項に定めるもののほか、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める書類を添付しなければならない。

(1)～(3) 略

(4) 第8条の2第6号に該当する場合 裁判所の保護命令決定書の写し

(5) 第8条の2第7号に該当する場合 婦人相談所等の長の証明書

(6) 第8条の2第8号に該当する場合 母子生活支援施設又は婦人保護施設の長の証明書

(7) 第8条の2第9号に該当する場合 知事が必要と認める書類

(承継入居の承認の申請)

第11条 条例第11条第1項の承認を受けようとする者は、県営住宅承継入居承認申請書(第5号様式)に同項の規定に該当することを証する書類及び第8条の4第2項各号に掲げる書類を添えて知事に提出しなければならない。

(同居の承認の申請)

第19条 条例第21条第2項の承認を受けようとする者は、県営住宅同居承認

申請書（第12号様式）に同居させようとする者が親族であることを証明することができる書類その他知事が必要と認める書類を添えて知事に提出しなければならない。

- 2 知事は、次の各号のいずれかに該当するときは、条例第21条第2項の承認をしてはならない。ただし、入居者が病気にかかっていることその他特別の事情があることにより同居させようとする者を当該県営住宅に居住させることが必要であると認めるときは、この限りでない。
- (1) 一般県営住宅及び特別県営住宅にあつては、同居させようとする者を含めた入居者の収入が第4条に定める金額に該当しないとき。
  - (2) 特定公共賃貸住宅にあつては、同居させようとする者を含めた入居者の所得が第5条に定める金額に該当しないとき。
  - (3) 当該入居者が条例第25条第1項第1号から第9号までのいずれかに該当するとき。
  - (4) 同居させようとする者が当該入居者の親族でないとき。
  - (5) 同居させようとする者が暴力団員であるとき。
  - (6) 前各号に掲げるもののほか、県営住宅の管理に著しい支障があると認められるとき。

第1号様式 (第7条、第8条の3関係)

(日本工業規格A列4番)

(表面)

県営住宅入居申込整理票

香川県知事 殿

- 一般入居用 (抽選のみ)
- 抽選後落選の場合登録する。(登録できる世帯のみ)
- 登録入居 (登録できる世帯のみ)

申込者の確認欄 年 月 日

- 申込者が成人であり、同居しようとする親族がいる。
- 世帯収入が基準内である。
- 住宅に困っている。(裏面に詳細記入)
- 申込者に県税の滞納がない。
- 持家 (申込者本人名義又は同居しようとする者名義のもの) がない。
- 県営住宅、市町営住宅、都市機密住宅等に住んでいない。
- 過去に県営住宅の家賃・駐車場使用料・退去修繕費・損害賠償金を滞納していない。
- 申込者及び同居しようとする親族が暴力団員でない。

申込住宅	住宅名	棟・号	住宅分類
	団地	棟号	

申込者又は同居しようとする親族が暴力団員であるときは、入居の決定がなされなくても、又は入居の決定を取り消されても異議がないことを誓約します。  
暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

申込者	住所	〒□□□-□□□□		
	ふりがな	電話番号	携帯 ( )	
	氏名		( )	自宅・勤務先・その他 ( )

世帯構成	申込者	ふりがな	続柄	年齢	生年月日	障害	その他
		氏名	本人 (申込者)		年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
同居しようとする親族					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦

単身申込	<input type="checkbox"/> 60歳以上	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 戦傷病者	<input type="checkbox"/> 原爆被害者	<input type="checkbox"/> 生活保護受給者
	<input type="checkbox"/> 引揚者	<input type="checkbox"/> ハンセン病	<input type="checkbox"/> 配偶者からの暴力被害者		

裁量階層世帯	1 60歳以上の世帯又は60歳以上及び18歳未満の世帯	2 障害者世帯
	3 戦傷病者世帯	4 原爆被害者世帯
	5 引揚者世帯	6 ハンセン病世帯
	7 小学校就学の始期に達するまでの者の世帯	

備考 1 該当する項目の□にレ印を記入し、又は該当する項目に○を付けてください。  
2 太枠内に記入漏れがないことを確認してください。記入されていない場合は受付はできません。また記載内容が事実と異なる場合は、入居予定者に決定されても入居することはできません。  
3 昭和31年4月1日以前に生まれた人は、単身申込及び裁量階層世帯の「60歳以上」に該当する者として取り扱います。  
4 裁量階層世帯に該当するとして○を付けた方が入居予定者に決定された場合で入居の審査の際にこれに該当しないと認められたときは、一般世帯扱いとなります。

第1号様式 (第7条、第8条の3関係)

(日本工業規格A列4番)

(表面)

県営住宅入居申込整理票

香川県知事 殿

- 一般入居用 (抽選のみ)
- 抽選後落選の場合登録する。(登録できる世帯のみ)
- 登録入居 (登録できる世帯のみ)

申込者の確認欄 年 月 日

- 申込者が成人であり、同居親族が居る。
- 世帯収入が基準内である。
- 住宅に困っている。(裏面に詳細記入)
- 申込者に県税の滞納がない。
- 持家 (申込者本人名義又は同居しようとする者名義のもの) がない。
- 県営住宅、市町営住宅、公団住宅等に住んでいない。
- 過去に県営住宅の家賃・駐車場使用料・退去修繕費・損害賠償金を滞納していない。

申込住宅	住宅名	棟・号	住宅分類
	団地	棟号	

申込者又は同居しようとする親族が暴力団員であるときは、入居の決定がなされなくても、又は入居の決定を取り消されても異議がないことを誓約します。  
暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

申込者	住所	〒□□□-□□□□		
	ふりがな	電話番号	携帯 ( )	
	氏名		( )	自宅・勤務先・その他 ( )

世帯構成	申込者	ふりがな	続柄	年齢	生年月日	障害	その他
		氏名	本人 (申込者)		年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
同居しようとする親族					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦
					明・大・昭・平 年 月 日	<input type="checkbox"/> 普障 <input type="checkbox"/> 特障	<input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 寡婦

単身申込	<input type="checkbox"/> 60歳以上	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 戦傷病者	<input type="checkbox"/> 原爆被害者	<input type="checkbox"/> 生活保護受給者
	<input type="checkbox"/> 引揚者	<input type="checkbox"/> ハンセン病	<input type="checkbox"/> 配偶者からの暴力被害者		

裁量階層世帯	1 60歳以上又は、60歳以上及び18歳未満の世帯	2 障害者世帯
	3 戦傷病者世帯	4 原爆被害者世帯
	5 引揚者世帯	6 ハンセン病世帯
	7 小学校就学の始期に達するまでの者の世帯	

備考 1 該当する項目の□にレ印を記入し、又は該当する項目に○を付けてください。  
2 太枠内に記入漏れがないことを確認してください。記入されていない場合は受付はできません。また記載内容が事実と異なる場合は、入居予定者に決定されても入居することはできません。  
3 昭和31年4月1日以前に生まれた人は、単身申込及び裁量階層世帯の「60歳以上」に該当する者として取り扱います。  
4 裁量階層世帯に該当するとして○を付けた方が入居予定者に決定された場合で入居の審査の際にこれに該当しないと認められたときは、一般世帯扱いとなります。

(裏面)

住宅困窮状況等

- 1 県営住宅の申込みの理由（住宅困窮状況）は何ですか。（複数回答可）  
 あてはまる記号を○で囲み、オに該当するときは〔 〕に申込みの理由を記入してください。
- ア 他の世帯との同居により著しく生活上の不便をきたしている。
  - イ 同居を必然する親族（夫婦及び未成年の子）と別居している。
  - ウ 収入と比べて、著しく高額な家賃を支払っている。
  - エ 正当な事由により、家主などから住宅の明渡しを求められているが立ち退き先がない。
  - オ その他

〔 〕

- 2 現在住んでいる住宅の種類はどれですか。

- ア 持家（所有者氏名 ）（申込者との続柄 ）  
 （処分する場合は、その理由 ）
- イ 民間借家アパート（契約者氏名 ）（申込者との続柄 ）  
 （月額家賃 ）  
 退去を求められている場合は、その理由

〔 〕

- ウ その他（住宅名 ）  
 （契約者氏名 ）（申込者との続柄 ）  
 （月額家賃 ）

登録入居について

表面で「抽選後落選の場合登録する」又は「登録入居」に□をした方は、次のうち該当する項目に○を付けてください。

1 母子世帯	2 父子世帯	3 老人世帯	4 心身障害者世帯	5 配偶者からの暴力被害者（世帯）	6 犯罪被害者等世帯（配偶者からの暴力被害者（世帯）を除く。）
--------	--------	--------	-----------	-------------------	---------------------------------

(裏面)

住宅困窮状況等

- 1 県営住宅の申込みの理由（住宅困窮状況）は何ですか。（複数回答可）  
 あてはまる記号を○で囲み、オに該当するときは〔 〕に申込みの理由を記入してください。
- ア 他の世帯との同居により著しく生活上の不便をきたしている。
  - イ 同居を必然する親族（夫婦及び未成年の子）と別居している。
  - ウ 収入と比べて、著しく高額な家賃を支払っている。
  - エ 正当な事由により、家主などから住宅の明渡しを求められているが立ち退き先がない。
  - オ その他

〔 〕

- 2 現在住んでいる住宅の種類はどれですか。

- ア 持家（所有者氏名 ）（申込者との続柄 ）  
 （処分する場合は、その理由 ）
- イ 民間借家（契約者氏名 ）（申込者との続柄 ）  
 （月額家賃 ）  
 退去を求められている場合は、その理由

〔 〕

- ウ その他（住宅名 ）  
 （契約者氏名 ）（申込者との続柄 ）

登録入居について

表面で「抽選後落選の場合登録する」又は「登録入居」に□をした方は、次のうち該当する項目に○を付けてください。

1 母子世帯	2 老人世帯	3 心身障害者世帯	4 配偶者からの暴力被害者（世帯）	5 犯罪被害者等世帯（配偶者からの暴力被害者（世帯）を除く。）
--------	--------	-----------	-------------------	---------------------------------

第2号様式 (第8条の4関係)

(日本工業規格A列4番)

県営住宅入居許可申請書(一般・特別・特公賃)

年 月 日  
 一般入居  
 登録入居

香川県知事 殿 申請者 住所 氏名 (電話番号) ④

次のとおり、誓約及び同意の上、県営住宅に入居したいので申請します。  
 申請者又は同居しようとする親族が暴力団員であるときは、入居の許可がなされなくても、又は入居の許可を取り消されても異議がないことを誓約します。  
 暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

勤務先 (連絡先)	名称		電話番号		入居希望住宅 県営住宅		団地 号室			
	所在地		〒		棟		号室			
ふりがな 氏名	続柄	年齢	生年月日			扶養	障害	その他	職業	所得金額 (年間)
	本人	男	年	月	日	同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
世帯人員	人 (一般、単身、老人、母子、父子、DV、犯罪被害者等、障害者) 世帯								合計	

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
 2 申請者との続柄を証明することができる書類(続柄の記載された住民票等)を添付してください。  
 3 所得を証明することができる書類(所得証明書等)を添付してください。  
 4 県税に滞納がないことを証する書類(県及び市町が発行する納税証明書)を添付してください。  
 5 別居扶養親族がいる場合は、その方の被保険者証(健康保険証)を持参してください。  
 6 障害者控除を受ける場合は、障害者手帳(写し)を添付してください。  
 7 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

認定額	親族	特定扶養	老扶老配	寡婦寡夫	普通障害	特別障害	控除額 合計	所得金額 合計	差引所得 金額	基 本 月 収 額 +12
38万× 人	20万× 人	10万× 人	27万× 人	27万× 人	40万× 人					
万円	万円	万円	万円	万円	万円					
			1	0~123,000				200,000~322,000		
			2	123,001~153,000			200,000を超~	322,001~445,000		
			3	153,001~178,000			397,000以下	445,001~601,000		
			4	178,001~200,000						
			家賃				収入控除額			

第2号様式 (第8条の4関係)

(日本工業規格A列4番)

県営住宅入居許可申請書(一般・特別・特公賃)

年 月 日  
 一般入居  
 登録入居

香川県知事 殿 申請者 住所 氏名 (電話番号) ④

次のとおり県営住宅に入居したいので申請します。

勤務先 (連絡先)	名称		電話番号		入居希望住宅 県営住宅		団地 号室			
	所在地		〒		棟		号室			
ふりがな 氏名	続柄	年齢	生年月日			扶養	障害	その他	職業	所得金額 (年間)
	本人	男	年	月	日	同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
		男				同居 別扶 老扶 特定	普通 特等	寡夫 寡婦		
世帯人員	人 (一般、単身、老人、母子、父子、DV、犯罪被害者等、障害者) 世帯								合計	

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
 2 申請者との続柄を証明することができる書類(続柄の記載された住民票等)を添付してください。  
 3 所得を証明することができる書類(所得証明書等)を添付してください。  
 4 県税に滞納がないことを証する書類(納税証明書)を添付してください。  
 5 別居扶養親族がいる場合は、その方の被保険者証(健康保険証)を持参してください。  
 6 障害者控除を受ける場合は、障害者手帳(写し)を添付してください。  
 7 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

認定額	親族	特定扶養	老扶老配	寡婦・寡夫	普通障害	特別障害	控除額 合計	所得金額 合計	差引所得 金額	基 本 月 収 額 +12
38万× 人	20万× 人	10万× 人	27万× 人	27万× 人	40万× 人					
万円	万円	万円	万円	万円	万円					
			1	0~123,000				200,000~322,000		
			2	123,001~153,000			200,000を超~	322,001~445,000		
			3	153,001~178,000			397,000以下	445,001~601,000		
			4	178,001~200,000						
			家賃				収入控除額			

第3号様式 (第9条関係)

(日本工業規格A列4番)

(表面)

県営住宅使用請書

入居指定日	年	月	日
-------	---	---	---

年 月 日

香川県知事 殿

使用者 氏名 ㊟

県営住宅	所在地	市・郡 町 番地		
	住宅名	県営住宅	団地 棟	号室
	入居時の家賃	円	口座振替毎月27日	敷金 円

上記の県営住宅の使用に当たっては、公営住宅法、公営住宅法施行令、香川県営住宅条例、香川県営住宅条例施行規則その他管理上の指示を遵守し、義務不履行があったときは、連帯保証人がこれを引き受け、履行します。

入居者又は同居しようとする親族が暴力団員であることが判明した場合は、速やかに県営住宅を明け渡すことを誓約します。また、入居の許可を取り消され、明渡し請求及び損害賠償金の請求をされても異議はありません。

暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

上記の事項の履行等を証するため署名押印します。

入居者	本籍地			
	住所	電話番号		
	氏名	㊟	生年月日	年 月 日
	職業			
	勤務先	所在地	電話番号	
	名称			
連帯保証人	本籍地			
	住所	電話番号		
	氏名	㊟	生年月日	年 月 日
	職業	入居者との関係		
	勤務先	所在地	電話番号	
	名称			

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
2 入居者及び連帯保証人の押印した印の印鑑登録証明書（発行後3月以内のもの）を添付してください。

鍵	個	氏名	㊟
	受領	年 月 日	

(裏面) 略

第3号様式 (第9条関係)

(日本工業規格A列4番)

(表面)

県営住宅使用請書

入居指定日	年	月	日
-------	---	---	---

年 月 日

香川県知事 殿

使用者 氏名 ㊟

県営住宅	所在地	市・郡 町 番地		
	住宅名	県営住宅	団地 棟	号室
	入居時の家賃	円	口座振替毎月27日	敷金 円

上記の県営住宅の使用に当たっては、公営住宅法、公営住宅法施行令、香川県営住宅条例、香川県営住宅条例施行規則その他管理上の指示を遵守し、義務不履行があったときは、連帯保証人がこれを引き受け、履行します。

上記の事項の履行を証するため署名押印します。

入居者	本籍地			
	住所	電話番号		
	氏名	㊟	生年月日	年 月 日
	職業			
	勤務先	所在地	電話番号	
	名称			
連帯保証人	本籍地			
	住所	電話番号		
	氏名	㊟	生年月日	年 月 日
	職業	入居者との関係		
	勤務先	所在地	電話番号	
	名称			

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
2 入居者及び連帯保証人の押印した印の印鑑登録証明書（発行後3月以内のもの）を添付してください。

鍵	個	氏名	㊟
	受領	年 月 日	

(裏面) 略

第4号様式 (第10条関係)

(日本工業規格A列4番)

県営住宅変更許可申請書

年 月 日

香川県知事 殿

県営住宅 団地 棟 号室  
(電話番号 )  
申請者 氏名 ㊟

次のとおり、誓約及び同意の上、県営住宅を変更したいので申請します。  
申請者又は同居者が暴力団員であるときは、承認されなくても異議はありません。この場合、速やかに県営住宅を明け渡すことを誓約します。

暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

変更希望住宅	県営住宅	団地	棟	号室						
変更の理由	建替・住替									
勤務先	名称	電話番号								
	所在地									
ふりがな	続柄	年齢	生年月日			扶養	障害	その他	職業	所得金額 (年間)
氏名	氏名	年	年	月	日					
	本人	明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
合計										

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
2 所得を証明することができる書類(所得証明書等)を添付してください。  
3 変更したい理由を証明することができる書類(診断書等)を添付してください。  
4 県税に滞納がないことを証する書類(県及び市町が発行する納税証明書)を添付してください。  
5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

親族	特定扶養	老扶老配	寡婦寡夫	普通障害	特別障害	控除額合計	所得金額合計	差引所得金額	基本月額
人	人	人	人	人	人				
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
入力済確認欄									

家賃滞納	有	無
駐車場滞納	有	無

第4号様式 (第10条関係)

(日本工業規格A列4番)

県営住宅変更許可申請書

年 月 日

香川県知事 殿

県営住宅 団地 棟 号室  
(電話番号 )  
申請者 氏名 ㊟

次のとおり県営住宅を変更したいので申請します。

変更希望住宅	県営住宅	団地	棟	号室						
変更の理由	建替・住替									
勤務先	名称	電話番号								
	所在地									
ふりがな	続柄	年齢	生年月日			扶養	障害	その他	職業	所得金額 (年間)
氏名	氏名	年	年	月	日					
	本人	明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平				同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
合計										

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
2 所得を証明することができる書類(所得証明書等)を添付してください。  
3 変更したい理由を証明することができる書類(診断書等)を添付してください。  
4 県税に滞納がないことを証する書類(納税証明書)を添付してください。  
5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

親族	特定扶養	老扶老配	寡婦寡夫	普通障害	特別障害	控除額合計	所得金額合計	差引所得金額	基本月額
人	人	人	人	人	人				
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
入力済確認欄									

家賃滞納	有	無
駐車場滞納	有	無



第5号様式 (第11条関係)

(日本工業規格A列4番)

県営住宅承継入居承認申請書

年 月 日

香川県知事 殿

申請者 氏名 ㊟  
(電話番号 )

次のとおり、誓約及び同意の上、県営住宅に承継入居したいので申請します。  
申請者又は同居者が暴力団員であるときは、承認されなくても異議はありません。この場合、速やかに県営住宅を明け渡すことを誓約します。  
暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

承継入居する住宅	県営住宅	団地	棟	号室							
入居者氏名				入居者と申請者の続柄							
申請者がこの住宅に入居した年月日	年 月 日	承継入居しようとする理由									
勤務先	名称	電話番号									
	所在地										
ふりがな氏名	続柄	年齢	生年月日				扶養	障害	その他	職業	所得金額(年間)
			年号	年	月	日					
	本人	明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
合計											

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
2 申請者と入居者との続柄が判明する書類(戸籍謄本等)を添付してください。  
3 所得を証明することができる書類(所得証明書等)を添付してください。  
4 県営住宅及び駐車場の使用料がすべて納付済みとなっていない場合は、承継入居はできません。  
5 県税に滞納がないことを証する書類(県及び市町が発行する納税証明書)を添付してください。  
6 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

家賃滞納	有	無
駐車場滞納	有	無

入力済確認欄	
--------	--

第5号様式 (第11条関係)

(日本工業規格A列4番)

県営住宅承継入居承認申請書

年 月 日

香川県知事 殿

申請者 氏名 ㊟  
(電話番号 )

次のとおり県営住宅に承継入居したいので申請します。

承継入居する住宅	県営住宅	団地	棟	号室							
入居者氏名				入居者と申請者の続柄							
申請者がこの住宅に入居した年月日	年 月 日	承継入居しようとする理由									
勤務先	名称	電話番号									
	所在地										
ふりがな氏名	続柄	年齢	生年月日				扶養	障害	その他	職業	所得金額(年間)
			年号	年	月	日					
	本人	明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
		明大昭平					同居別扶老扶特定	普通	寡夫		
合計											

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
2 申請者と入居者との続柄が判明する書類(戸籍謄本等)を添付してください。  
3 所得を証明することができる書類(所得証明書等)を添付してください。  
4 県営住宅及び駐車場の使用料がすべて納付済みとなっていない場合は、承継入居はできません。  
5 県税に滞納がないことを証する書類(納税証明書)を添付してください。  
6 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

家賃滞納	有	無
駐車場滞納	有	無

入力済確認欄	
--------	--

第12号様式 (第19条関係)

(日本工業規格A列4番)

県営住宅同居承認申請書

香川県知事 殿

年 月 日

県営住宅 団地 棟 号室  
(電話番号 )  
入居者 氏名 ㊟

次のとおり、誓約及び同意の上、下記の者を同居させたいので申請します。  
同居させようとする者が暴力団員であるときは、承認がなされなくても異議がないことを誓約します。  
入居者又は同居者が暴力団員であることが判明した場合は、速やかに県営住宅を明け渡すことを誓約  
します。また、入居の許可を取り消され、明渡し請求及び損害賠償金の請求をされても異議はありません。

暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

同居させようとする者の状況											
ふりがな 氏名	続柄	年 齢	生年月日				扶 養 種 別	障 害 種 別	そ の 他 種 別	職 業	所得金額 (年間)
			年号	年	月	日					
			明大昭平				同居別扶老扶特定	普障 寡夫 寡婦			
			明大昭平				同居別扶老扶特定	普障 寡夫 寡婦			
			明大昭平				同居別扶老扶特定	普障 寡夫 寡婦			
			明大昭平				同居別扶老扶特定	普障 寡夫 寡婦			
同居の理由											

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
2 入居者との続柄を証明することができる書類(続柄の記載された住民票又は戸籍謄本)を添付してください。  
3 所得を証明することができる書類(所得証明書等)を添付してください。  
4 県営住宅及び駐車場の使用料がすべて納付済みとなっていない場合は、同居承認はできません。  
5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

家賃滞納	有	無
駐車場滞納	有	無

入力済確認欄	
--------	--

第12号様式 (第19条関係)

(日本工業規格A列4番)

県営住宅同居承認申請書

香川県知事 殿

年 月 日

県営住宅 団地 棟 号室  
(電話番号 )  
入居者 氏名 ㊟

次のとおり同居させたいので申請します。

同居させようとする者の状況											
ふりがな 氏名	続柄	年 齢	生年月日				扶 養 種 別	障 害 種 別	そ の 他 種 別	職 業	所得金額 (年間)
			年号	年	月	日					
			明大昭平				同居別扶老扶特定	普障 寡夫 寡婦			
			明大昭平				同居別扶老扶特定	普障 寡夫 寡婦			
			明大昭平				同居別扶老扶特定	普障 寡夫 寡婦			
			明大昭平				同居別扶老扶特定	普障 寡夫 寡婦			
同居の理由											

- 備考 1 太枠内は、記入しないでください。  
2 入居者との続柄を証明することができる書類(続柄の記載された住民票又は戸籍謄本)を添付してください。  
3 所得を証明することができる書類(所得証明書等)を添付してください。  
4 県営住宅及び駐車場の使用料がすべて納付済みとなっていない場合は、同居承認はできません。  
5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

家賃滞納	有	無
駐車場滞納	有	無

入力済確認欄	
--------	--

附 則

この規則は、公布の日から施行する。